

理事会での発言内容とそれに対する裁判所の判断について

	発 言 内 容	名誉毀損※	侮 辱※
ア	更には、連日のように理事長はパワハラを行っておられます、学長、副学長、教職員を怒鳴り上げ、叫び、暴れ、気まぐれで、出鱈目な命令をして教職員を困らせております。	×	×
イ	更に、これも大変失礼でございますが、いわゆる認知症にかかっておられるのではないかというふうに思っております	×	○
ウ	それから、目に余る公私混同では、毎年、夏の長期のアメリカ出張がございますが、これはいわゆる空出張でございます、子どもさんや孫に会うための私的旅行ではないかと思えます。これは刑法の業務上横領に当たると、私は思います。	×	×
エ	更には、外国人教員のAに対して熱を上げて、Aの気を引くために、学校法人のお金を不正に支出させ、ご機嫌取りをいたしてます。Aに依怙贖戻を繰り返し、副学長や学部長に無理な配慮を求め、公用車でAと一緒に出動するなど、出鱈目な行動をされております。	×	○
オ	更には、人事権を濫用し、両学が求める必要な教員は採用せず、採用面接もなかなか行わないために、毎年、学校法人設置基準、大学設置基準に違反を繰り返しております。	×	×
カ	しかも夏休みにアメリカに、外国のね、文科系の先生たちがいるはずが、大学にいるはずがないんです。これは明らかに空出張であります。理事長にはね、人事権があります。外国出張を許可する権限がある。自分の権限を濫用して、孫や子どもに会いに行く旅行をです、出張にしていると。これは、とんでもないことであります、これは、横領でございます。	×	×
キ	でも、それは多くの女性職員にとっては、むしろセクハラだという意識の方も多いですし、やっぱり理事長のAへの過度なるサポートは、私は非常に疑問だと思います。	×	○
ク	女性職員がたくさん嫌がっていますから。Aさんとの授業のときに、内側から鍵掛けて、他の人が入れないようにしているんですよ。これは学校法人の施設の異常な使用の仕方だと、私は思います。	×	○
ケ	一方で出張を、その偽出張でこう、横領していることも事実ですから。これはね、やはり、いくら100万ぐらいだとしてもね、やっぱり許せないことですよ、本当に。毎年、横領しているわけですから。	×	×
コ	私は、理事として本学でパワハラが行われていると確信するので、と。彼は聞いた途端に、『あ、これは申し訳ないけど、パワハラだけど、病気です。』と言いました。病気だと。だって連日のように、本当に毎日怒っていらっしやるじゃないですか。毎日毎日。	×	×

※ ○：「該当する」 ×：「該当しない」